

# GitHub/Quayアカウントの作成について

レッドハット株式会社 トレーニングサービス部

レッドハットのOpenShift コース(DO180/DO288/DO380)の演習では、ソースコードの管理のためにGitHubを、コンテナイメージの管理のためにQuayを使います。このドキュメントでは、GitHubとQuayのアカウントの準備に関する手順について説明します。

## 1. GitHubのアカウントの準備

GitHubのアカウントを新規作成し、gitコマンドからGitHubにアクセスするときの認証に使うアクセストークンを作成します。

手順:

1. GitHubのアカウントをお持ちでない方は、ブラウザで <https://github.com> を開き、[Sign up] > [Sign up for GitHub] からアカウントを新規に作成してください。

2. GitHubから確認メールが届くので、ユーザー名とパスワードを使ってGitHubにサインインします。
3. GitHubにサインインした後に、以下のガイドに従って個人アクセストークンを作成してください(権限設定では、[repo] のみを選択してください)。このトークンはgitコマンドからGitHubにアクセスする際のパスワードとして使用します。GitHubアカウントでSSH接続できる方はトークン作成は不要ですので、この手順はスキップしてください。

GitHub個人アクセストークンの作成

<https://docs.github.com/ja/github/authenticating-to-github/keeping-your-account-and-data-secure/creating-a-personal-access-token>

注意:

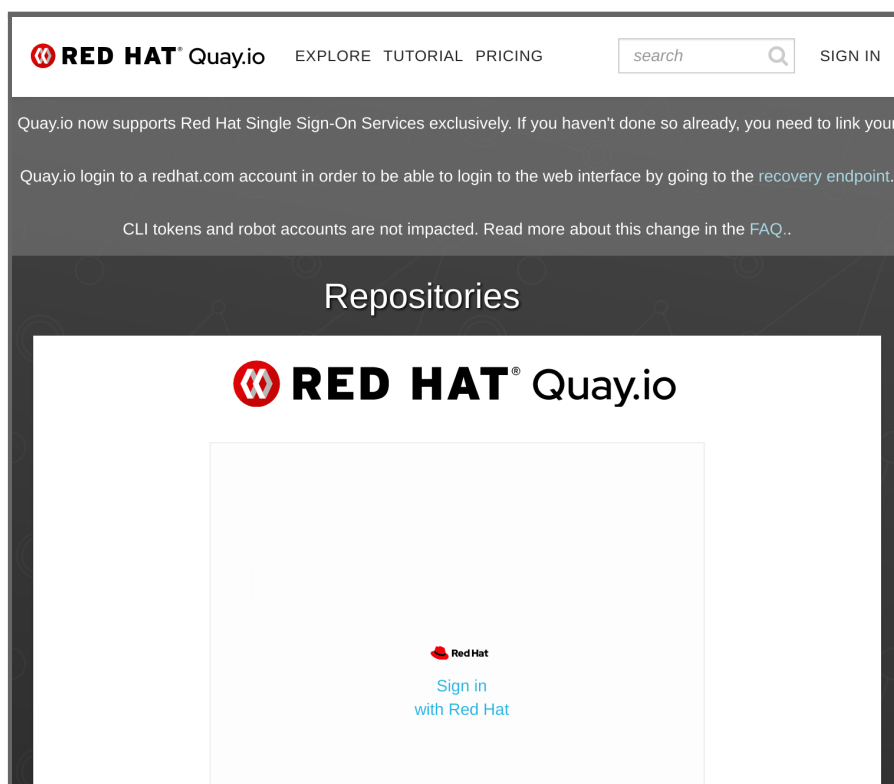
この手順で作成されたトークンは再度表示されませんので、ファイルに保存しておいてください。

## 2. Quayアカウント準備

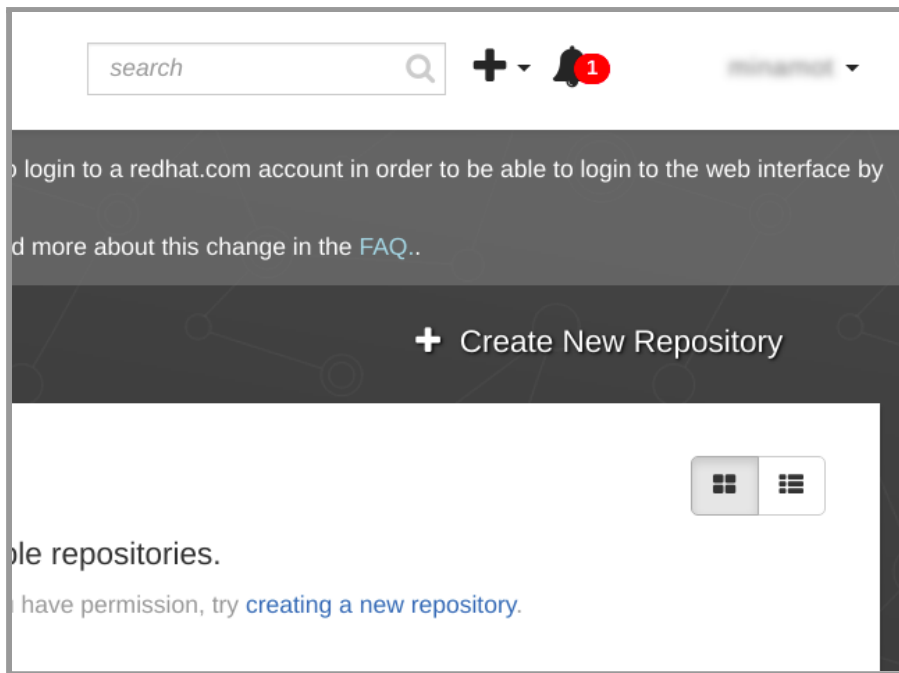
Quayのアカウントを新規作成し、podmanコマンドを使ってQuayにアクセスするときの認証で使用するパスワードを設定します。この手順で作成したQuayアカウントはプライベートリポジトリを作成できない無償のプランになります。

手順:

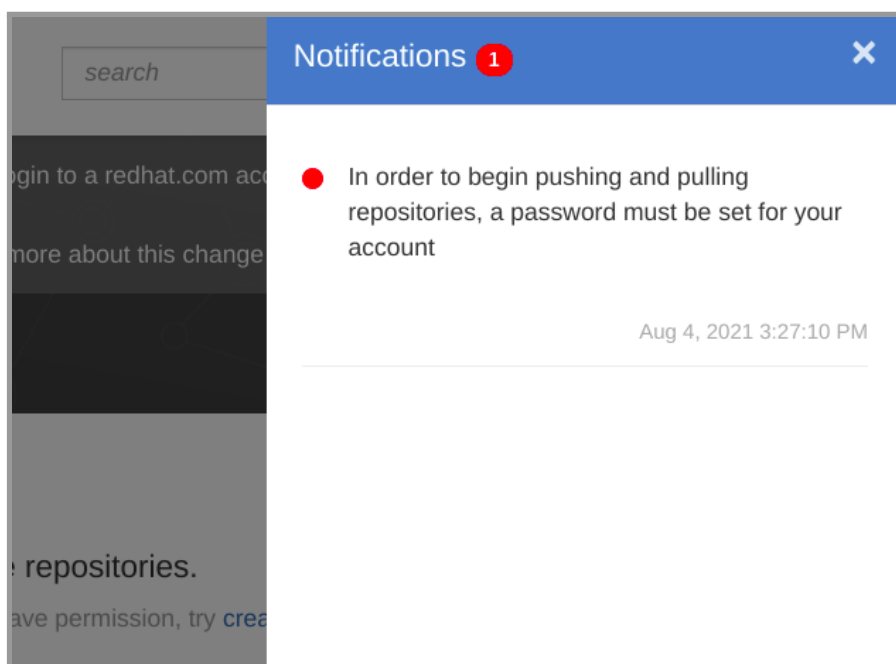
1. ブラウザで <https://quay.io> で、[SIGN IN] > [Sign in with Red Hat] を選択し、Red Hat アカウントを使ってアカウントを新規に作成します。



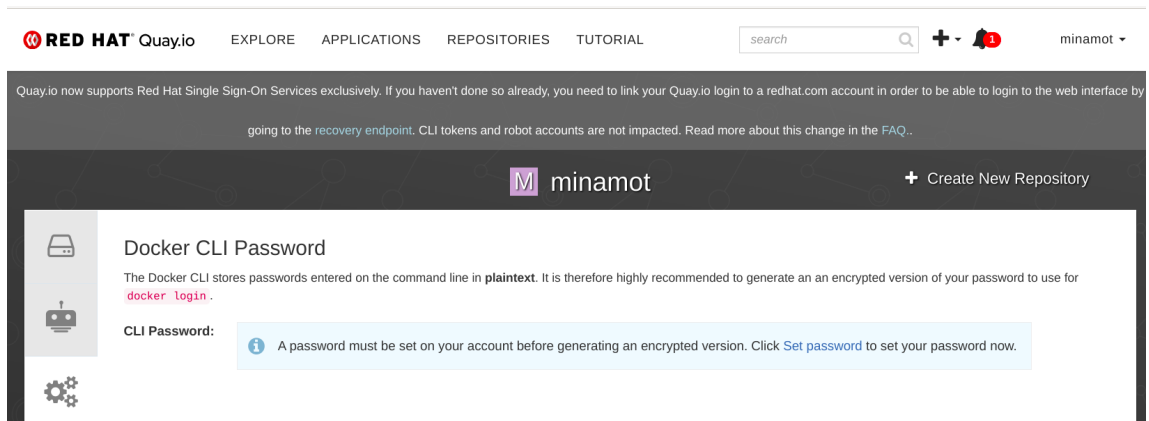
2. 作成したアカウントでサインすると画面右上に1件の通知が表示されていますので、これをクリックします。



3. 通知をクリックすると以下のようにパスワード設定を促すメッセージを確認できますので、メッセージをクリックしてください。



4. 通知をクリックするとUser Settings 画面に遷移します。以下のメッセージにあるように Set password のリンクをたいてパスワードを設定します。



このパスワードは、quay.ioのレジストリにアクセスする際に使用するものです。  
例えば、quay.ioにログインするには以下のようにします。

```
$ podman login quay.io -u <Red Hat ID> -p <この手順で設定したパスワード>
```

**注意:**  
設定したパスワードは入力後に再度表示することができないのでファイルに保存しておいてください。

以上

(作成: 2021/08/07)

(更新: 2021/10/07)